

名古屋大学、エンの『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』で 「シニアファンドレイザー」の採用が決定

エン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼社長：越智通勝）は、2025年8月に名古屋大学の『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』（<https://www.enjapan.com/>）を実施。ファンドレイジング部門の責任者「シニアファンドレイザー」の採用が決定しました。採用決定者と、名古屋大学のコメントを紹介します。



名古屋大学 × en

プレスリリース <https://corp.en-japan.com/newsrelease/2025/42811.html>
特設ページ https://www.enjapan.com/project/nagoya-u_2508/
※上記は公募開始時（2025年8月25日）に掲載されたものです。

採用決定者 コメント

この度は、名古屋大学におけるシニアファンドレイザーという重要な役割をお任せいただき大変光栄に存じます。

名古屋大学が長年にわたり培ってきた研究、教育の最前線を支える財務基盤は大学経営において極めて重要なテーマであると考えています。

ファンドレイジングは単なる資金調達ではなく大学の理念や挑戦を社会に伝え、共感と信頼を積み重ねていく取り組みです。

これまでの民間企業で培った経験を活かし卒業生や企業、地域社会との関係性を丁寧に深めながら名古屋大学ならではの強みを活かした持続的な基金戦略を構築していきたいと考えています。

90周年、そしてその先の未来を見据え研究者や学生が勇気をもって挑戦できる環境づくりに貢献できるよう責任をもって職務に取り組んでまいります。



名古屋大学（Development office課長）コメント

今回の公募プロジェクトに際し、想定を上回る多数の方々からご応募をいただきました。弊学にご関心をお寄せいただき、誠にありがとうございます。

名古屋大学は、1871年に創設された仮病院・仮医学校を源流とし、150年にわたり世界屈指の知的成果の創出に挑み続け、社会を牽引するリーダー人材「勇気ある知識人」の育成に努めてまいりました。

近年、大学を取り巻く環境は急速に変化しており、本学では自律的な財務基盤の確立を目的として、2006年に「名古屋大学基金」を立ち上げ、教育・研究活動の原資として活用しております。このたび、同基金のさらなる強化を図るため、個人や企業からの寄附を募る高度専門職「シニアファンドレイザー」を公募した結果、豊富な経験と知見、そして熱意に満ちた優秀な人材1名を迎えることができ、非常に嬉しく思っております。

シニアファンドレイザーには、民間企業等で培った営業経験と知見を活かし、リーダーとしてファンドレイジングチームを牽引するとともに、名古屋大学の魅力を広く発信し、本学のファンを一人でも多く増やしてくれることを期待しております。

本プロジェクトにおける当社支援サービス

プレスリリースや特設ページ、Web広告での告知に加え、各求人サイトでの集客支援を実施。

『ミドルの転職』『AMBI』『エン転職』とターゲットの異なる求人サイトを活用することで、ターゲットへ網羅的に求人を届けました。



「ソーシャルインパクト採用プロジェクト」とは



社会的インパクトが特に大きい人材採用「ソーシャルインパクト採用」を、エンが全社を挙げて支援するプロジェクトです。中央省庁の幹部候補、自治体の副市長やDX担当、さらにはNGO/NPO・スポーツ団体・志ある企業の中核メンバー等、さまざまな募集を「入職後の活躍」までこだわって支援しています。優れた能力を「より良い世の中を作るため」に使いたい方と、より良い世の中を作るために優れた人材の力を必要とする団体を結び、社会の課題解決を加速させていくプロジェクトです。

プロジェクト公式サイトはこちら ▶ <https://www.enjapan.com/>

プロジェクト参画のご相談、取材・セミナーの登壇依頼などお気軽にお問合せください。

MAIL : social_impact@en-japan.com

プロジェクト経由入職者の活躍に迫るYouTube番組『**Impactors**』

『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』公式YouTubeチャンネルで公開中！

https://www.youtube.com/@socialimpact_en

■第16弾



■第17弾



本ニュースリリースに関する
お問い合わせ先

エン株式会社 広報担当

<https://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー

TEL : 03-3342-6590 ※メディア専用の窓口です。

MAIL : en-press@en-japan.com